

文化
R.5.26
郵務部

文化事業部

第一課

昭和三十二年五月廿六日接受

機密第一三三五號

昭和十三年五月十八日

在 上 海

總領事 日 高 信 六 郎



外務大臣 廣 田 弘 毅 殿

對支防疫事業ニ關スル件

本件ニ關シ客月十八日附文化一機密合第五五九號貴信ヲ以テ御來示ノ趣敬承軍側ニモ豫メ連絡シ置キタル處對支臨時防疫班中支班谷口博士以下六名ハ豫定ノ通り四月二十九日當地到着ノ上軍特務部等ノ

在上海日本總領事館

收 13.6.9 濟 庫

米内總領事

協力ヲ得テ準備調査及現地打合ヲ遂ケタル結果今般原田特務部長ヨリ別紙ノ通り「同仁會防疫事業部ニ對スル計畫案」ヲ作成シタル旨通報アリタリ
右報告申進ス

本信寫送付先 北京 天津 南京 青島

濟南 張家口

在上海日本總領事館

同仁會防疫事業部ニ對スル計畫案

方針

中支那派遣軍
特務部

- 一、中支那派遣軍ノ隸下ニ入り軍占領地地方一般ノ防疫ニ任ス
- 二、防疫事業ヲ開始スルニ當リテハ緊急實施ヲ要スルモノヨリ着手シ漸次其ノ事業ヲ擴張ス
- 三、防疫事業ヲ遂行スル爲ニハ出來得ル限り既設ノ機關ヲ利用シテ應急ノ作業ヲ爲シ完全ナル施設ハ後日ニ俟ツ
- 四、事業ノ中心ヲ上海ニ置ク

在上海日本總領事館

要領

- 一、防疫事業遂行ノ爲メ本部ヲ上海ニ置キ必要ニヨリ支部ヲ他地ニ設ク
- 本部ヲ中支那防疫本部ト稱ス本部及支部ノ編制ハ別ニ定ム
- 二、中支那防疫本部ノ許ニ左ノ各部ヲ置ク
 - (一) 防疫部
 - (二) 研究部
 - (三) 製作部
 - (四) 診療部
 - (五) 防疫指導部
- 三、各部ノ構成及業務次ノ如シ
 - (一) 防疫部
 - 防疫部ハ三個ノ班ヨリ成リ各班ハ自動車編成ニシテ移動性アルモノトス

在上海日本總領事館



各班ハ防疫部何班ト稱シ必要ニヨリ班數ヲ増加ス各班ノ業務ハ野戰防疫部ニ準シ病原檢索並理化學的檢査ヲ行フ外消毒及簡易ナル傳染病患者收療ヲ爲シ得ル人員及裝備ヲ有スルモノトス防疫部ノ編制ヲ表示セハ概ネ次ノ如シ

防疫部編制表

醫 員	防疫部	班	備 考
長	一	一	班ノ各醫員ハ檢索消毒診療ヲ夫々主トシテ分擔スルモノトス
事務員	一	二	會計業務ヲモ兼務ス
助手		一	
救護及材料掛		一〇	要スレハ看護婦ヲモ雇用ス
裝備ニ關シテハ別ニ計畫ス			

在上海日本總領事館

(二) 研 究 部

中支那方面ニ於ケル傳染病寄生蟲病風土病其他獸疫等ニ關スル微生物學的及血清學的研究、諸調査諜報及情報ノ蒐集ヲ其ノ業務トス

之カ爲メ上海自然科學研究所ト連繫ス

研究部ノ構成ハ別ニ計畫ス

(三) 製 作 部

「ワクチン」類、治療血清、痘苗各種ノ傳染病診斷液等ノ製作補給ヲ爲スヲ業務トス

前記防疫治療劑ハ現地ニ於ケル病原ヲ以テ現地ニ於テ速カニ製作スルヲ本則トス

製作部ハ日本内地ニ於ケル各傳染病研究所ト相連繫ス

製作部ノ建設ニ就テハ別ニ計畫ス

(四) 診 療 部

在上海日本總領事館



主トシテ中支那ニ於ケル傳染病ヲ收容治療スルノ外研究部及製作部ニ於テ必要ナル患者ヲ治療スルヲ以テ業務トス
之カ爲メ必要ニヨリ傳染病院ヲ建設ス
診療部ハ又同仁會診療救護班ト密接ニ連繫ス
診療部ノ構成ハ別ニ計畫ス

(五) 防疫指導部

地方一般ニ對スル防疫的指導宣傳及各部内職員ノ教育指導ヲ擔任ス
防疫指導部ハ右ノ外中支那新建設ニ對シ上下水道糞尿塵芥處理等防疫學的若クハ衛生學的建設ノ諮問機關タラシム
防疫指導部ノ編制ハ別ニ計畫ス

四各部ハ中支那防疫本部ノ統制下ニアリテ相互密接ニ連繫スルモ
トス

在上海日本總領事館

五中支那防疫本部ハ任務達成ノ爲メ上海自然科學研究所及同仁會診療救護班ト協調ス
六中支那防疫本部ト中支ニ於ケル文化建設或ハ教育機關建設トノ將來ニ於ケル關係ハ別ニ研究ス

經費

七經費ハ外務省對支文化事業部ヨリノ支出ニマツモ事業擴張スルニ從ヒ別途國庫ノ補助ヲ仰ク

在上海日本總領事館

文部省

第一部長

米内山

第二部長

原 直 敏

要再回 内山 領事

如
口
丹上

MAY 20 1938

重要書類

臨時中支防疫本部

第一組 織

第二職 務

第三各部 編成

第四豫 算

大阪帝國大學微生物病研究所

H-0250

0121

第一 組織

中支防疫本部事業ヲ達成スルタメニ左ノ七部ヲ置ク。

一、總務部

二、防疫部

イ 特殊防疫班 (本年實施)
ロ、消毒班 (臨時防疫委員會ニ依テ上海ニ於ケル消毒の清潔法ハ上海)

○ハ、特殊診療班 (本年度ニケ所開設)

ニ、患者輸送班

ホ、豫防注射班 (於テ豫防注射ヲ擔任ニス)

三、調査研究部 (本年一部開始)

四、衛生建設部 (來年度ヨリ着手)

五、防疫指導部 (來年度ヨリ着手)

六、製造部

七、診療部

特殊診療材料ノ製造ハ本年度ヨリ、他ノ豫防注射材料痘苗等ハ來年度ヨリ開始
本年度ハ着手セズ、着手ノ上ハ防疫部ノ特殊診療班ハ此ノ内ニ包含セシム

大阪帝國大學微生物病研究所

第二 職務

各部ノ職務左ノ如シ

一、防疫本部 各部ノ庶務會計及ヒ人專ヲ統轄ス

一、總務部 防疫本部長ノ命ヲ受ケ各部ノ事務並ニ作業ヲ監督ス

一、防疫部 受持區域ヲ定シ其ノ區域内ノ傳染病豫防、患者及

ビ保菌者ノ發見、水質検査ヲ行ヒ、患者發生セル場合ニハ

患者ノ處置及ビ消毒ヲ施行スル爲ニ、防疫、消毒、特殊診

療、患者輸送、豫防注射ノ五班ヲ置ク、但シ特殊診療班ハ

本部計畫完成ノ際ハ診療部ニ委讓スルモノトス

一、調査研究部

傳染病、風土病其他特殊病患ノ發生狀況及ビ之カ發生ヲ促

ス事情ヲ調査シ、其病原及ビ促進的要素ノ研究ヲナシ豫防

及ビ治療ニ有効ナル手段ヲ購スルモノトス

一、衛生建設部

都市計畫ニ必要ナル衛生工學及ビ社會(保健)衛生ニ必要

一、防疫(衛生)施設ノ計畫、指導ニ當ル

防疫並ニ一般衛生ニ必要ナル教育ヲ授ケ防疫員ヲ養成シ、他方ニ於テハ衛生思想ノ普及及ビ各種衛生問題ノ實地指導ニ當ルモノトス

一、製造部

豫防並ニ治療ニ有効ナル生物學的製劑即チ各種豫防「ワクチン」、各種治療血清、痘苗ノ製造、化學的製劑ノ製造、並ニ診斷上必要ナル製品、驅蟲防毒ニ有効ナル製品ノ製造ニ當ル

一、診療部

傳染病ノミナラズ一般患者ノ診療ニ當リ支那民衆ニ醫療ノ恩惠ヲ浴セシムル他、特ニ調査研究部ト連絡ヲ保チ調査研究部ノ職務遂行ニ便宜ヲ與フルモノトス

大阪帝國大學微生物病研究所

第三 各部編成(職制)

一、防疫本部

本部長 一名

次長 一名

一、總務部

部長 一名(次長兼任)

事務員 三名(中一人ハ事務長)

電氣技術員 二

大工 二

運轉士 二

小使 二(現)

給仕 五(現)

一、防疫部

部長 一名(本部長兼任)

(一)上海防疫支部

支部長 一名(次長兼任)

大阪帝國大學微生物病研究所

(1) 移動防疫班 (二ヶ班編成)

醫師 六 (中一名班長)

藥劑師 一

獸醫 一

事務員 二

運轉士 五

(一名普通自動車
四名トトラック)

助手 二〇

小使 三

炊夫 二

(2) 消毒班

班長 一 (防疫班々長兼任)

事務員 一 (防疫班事務員兼任)

運轉士 一 (防疫班運轉手兼任)

助手 一〇 (同上助手兼任)

(3) 特殊診療班

班長 一

(4) 患者輸送班

班長 一 (特殊診療班班長兼任)

運轉士 二 (防疫班運轉士兼)

看護手 四 (防疫班助手兼)

(5) 南京防疫支部

支部長 一 (專任)

(6) 移動防疫班 (一ヶ班編成)

班長 一 (支部長兼)



支那ニ於テ防疫事業計畫專報

二國ニ資料

第一 臨時支防疫本部

第二 北支防疫班指導要領

(美濃半截野紙) (3)

外務省

(12, 12)

H-0250

0126

第一臨時中支防疫本部

第一組 織

第二職 務

第三各部編成

第四豫 算

H-0250

0127

第一 組織

中支防疫本部事業ヲ達成スルヲメニ左ノ七部ヲ置ク

- 一 總務部
- 二 防疫部

一 特殊防疫班 (本年實施)

只 消毒班

(上海ニ於ケル消毒の清潔法ハ上海臨時防疫委員會ニ依ル)

ハ 特殊診療班

(本年度ニケテ所開設)

ニ 患者輸送班

ホ 豫防注射班

(流行前ハ防疫部員ニ於テ豫防注射ヲ担任ス)

三 調査研究部 (本年一部開始)

四 衛生建設部 (末年度ヨリ着手)

五 防疫指導部 (末年度ヨリ着手)

六 製造部

(特殊診断材料ノ製造ハ本年度ヨリ豫防注射材料痘苗等ハ本年度ヨリ開始)

七 診療部

(本年度ハ着手セス、着手ノ上ハ防疫部ニ特殊診療班ハ此ノ内ニ包含セシム)

第二 職務

各部ノ職務モ如シ

一 防疫本部 各部ノ庶務會計及ヒ人事ヲ統轄ス

一 總務部 防疫本部長ノ命ヲ受テ各部ノ事務並ニ作業ヲ監督ス

一 防疫部 受持區域ヲ定シ其ノ區域ノ傳染病豫防、患者及ヒ保

菌者ノ發見、水質検査ヲ行ヒ、患者發生セル場合ニハ患者ノ

處置及ヒ消毒ヲ施行スルヲ為シ、防疫、消毒、特殊診療、患者

輸送、豫防注射ノ五班ヲ置ク、但シ特殊診療班ハ本部計畫完

成ノ際ハ診療部ニ委譲スルモノトス

一 調査研究部



傳染病、風土病其他特殊病患ノ發生狀況及ヒ之カ發生ヲ促ス
事情ヲ調査シ、其病原及ヒ促進的要素ノ研究ヲナシ豫防及ヒ
治療ニ有効ナル手段ヲ講スルモノトス

一 衛生建設部

都市計畫ニ必要ナル衛生工學及ヒ社會（保健）衛生ニ必要ナ
ル施設ノ計畫、指導ニ當ル

一 防疫指導部
(衛生)

防疫並ニ一般衛生ニ必要ナル教育ヲ授ケ防疫員ヲ養成シ、他
方ニ於テハ衛生思想ノ普及及ヒ各種衛生問題ノ實地指導ニ當
ルモノトス

一 製造部

豫防並ニ治療ニ有効ナル生物學的製劑即チ各種豫防ワクチナ

ン、各種治療血清、痘苗、製造、化學的製劑、製造、並ニ
診斷上必要ナル製剤、駆蟲防毒ニ有効ナル製剤ノ製造ニ當ル

一 診療部

傳染病ノミナラス一般患者ノ診療ニ當リ支那民衆ニ醫療ノ恩
惠ヲ浴セシムル他、特ニ調査研究部ト連絡ヲ保テ調査研究部
ノ職務遂行ニ便宜ヲ與フルモノトス

第三 各部編制（職制）

一 防疫本部

本部長 一名

次長 一名

一 總務部

部長 一名（次長兼任）

事務員 三(中一人、事務長)

電気技術員 二

大 二

運轉士 二

小 使 二(現)

給 仕 五(現)

一 防疫部

部 長 一(本部長兼任)

(一) 上海防疫支部

支部長 一(次長兼任)

(二) 移動防疫班 (ニヶ班編成)

醫師 六(中一人、班長)

染劑師 一

獣 醫 一

事務員 二

運轉士 五 (一名普通自動車、四名トラック)

助 手 三

小 使 三

炊 夫 二

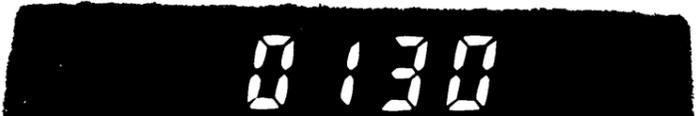
(四) 消毒班

班 長 一(防疫班々長兼任)

事務員 一(防疫班事務員兼任)

運轉士 一(防疫班運轉手兼任)

助 手 一(今上助手兼任)



(ハ) 特殊診療班

班長	一
醫師	五
事務員	二
薬剤師	一
看護婦	一
特殊技術員	一
小使	一
掃除婦	一
炊夫	二

(ニ) 患者輸送班

班長	一 (特殊診療班長兼任)
運轉士	二 (防疫班運轉士兼)

看護手 四 (防疫班助手兼)

(ニ) 南京防疫支部

支部長	一 (専任)
-----	--------

(ハ) 移動防疫班 (一ヶ班編成)

班長	一 (支部長兼)
醫師	三
薬剤師	一
事務員	一
運轉士	三 (自働車トトラックニ)
助手	八
炊夫	二
小使	二

(四) 消毒班

(八) 特殊診療班

- 班長 一 (支部長兼)
- 事務員 一 (防疫班事務員兼)
- 運轉士 一 (防疫班運轉士兼)
- 助手 一 (防疫班助手兼)

班長

醫師

藥劑師

事務員

看護婦

助手

(三) 患者輸送班

- 救護士 二
- 掃除婦 一

班長

運轉手

看護手

(六) 豫防注射班

上海及南京防疫支部ニ於テ適宜豫防注射班ヲ組織スルコト

一 調査研究部

部長

部員

- (一) 自然科學研究所醫學部部員ニ屬シ
- (二) 厚生省防疫官ニ屬シ
- (三) 專任部員(醫)一名

一 (兼)

第二

北支防疫班指導要領

寺内部隊軍醫部

一、主要ナル研究調査事項

ノ軍防疫機関ノ業務

- (一) 調査
- (二) 研究
- (三) 試験
- (四) 薬品ノ製造
- (五) 補給
- (六) 防疫
- (七) 教育

又北支防疫班ハ右ノ内左ノ研究項目ヲ分擔ス

痘 瘡

狂犬病

寄生蟲病分布

カラアザール

發疹チフス

薬品ノ製造

×リテンシス

鼻 疽

脾 脫 疽

上水下水ノ調査

技術者ノ養成

二、編成及業務

ノ編成ハ北支防疫班ニ於テ担任スルモノトス

但シ必要ニ應シ他ノ地域ニ勤務スルコトアリ

三、組織 班長、班員、雇傭人

五、班長ハ軍防疫部長ニ隷シ班ノ統制ヲ圖リ班員以下ノ人事並ニ經理ニ関シ其責ニ任ス

但シ人事ニ関シテハ防疫部長ノ區署ヲ受ノルモノトス
六、班長以下ノ勤務ハ防疫部長之ヲ命課ス

三、經理

一、給與

(一) 班長以下ノ俸給ハ所管官廳ノ負擔トス

(二) 旅費雇傭人ノ經費ハ外務省ノ負擔トス

二、宿舍

場所ノ選定ハ軍ニ於テ便宜ヲ計ル

但シ所要經費ハ北支防疫班ニ於テ負擔スルモノトス

三、作業場

自動車及運轉手ハ班ニ於テ用意スルコト

四、待遇

軍ノ囑託トス

四、業績ノ報告發表表

一、班員ハ所定ノ報告ヲ防疫部長ニ提出スルモノトス

二、業績ハ軍ノ許可ナクシテ部外ニ發表スルコトヲ得ス

北支防疫班ニ關スル協議事項 軍臨時防疫部
一 防疫ノ方針

一 軍ノ防疫機關ハ戰闘ヲ基準トシテ軍ノ要求ニ應スル傳染病ノ豫
防疫ノ實施並指導ヲナスヲ目的トス

二 北支防疫班ハ北支ノ特殊性ニ鑑ミ軍ニ隸屬シ軍防疫部ニ配屬セ

ラレテ防疫業務並防疫用各種製品ノ製造及検査ヲナス

二 實施要領

一 北支防疫班ハ左ノ項目ヲ調査研究スルモノトス

痘瘡、狂犬病、寄生蟲、發疹チフス、再歸熱、マラリア、カラ

アザール、鼻疽、炭疽、メリランゲス、薬品ノ製造、上水下水

ノ調査、防疫教育

二 必要ニ應シ各地ニ派遣シ勤務スルコトアリ

三 業績ノ報告

班員ハ毎日及業務終了後報告ヲ防疫部長ニ提出スルモノトス

業績ハ軍ノ許可ナクシテ部外ニ發表スルヲ得ズ

三 編成

一 編成ハ北支防疫班ニ於テ擔任スルモノトス

班 長 一名

副班 長 一名

庶 務 一名

經 理 一名

班 員 約一四名外ニ滿大ヨリ約六名 其他傭人

若干名(主トシテ現地採用)

四 服装

服装ハ國防色トス。上衣ハ軍屬徒軍服ニ準シ肩章ナクコバント
ヲ附シ背中央ニ襷ヲトル
袴ハ短袴トス。帽ハ戰帽トシ同仁會ノ徽章ヲ附ス。外袴ハ上衣
ニ準ス。

H-0250

0136



電信課長

大臣
次官

東亞 歐亞 米洲 通商 條約 情報 文化 調查 儀典 文書 會計 秘書官

寫送先

昭和13 二四五三三

(暗)

北京

八月二十日

後發
本省 二十日夜着

文化、亞

宇垣外務大臣

堀内參事官

第一二三四號ノ一(部外秘)

北支防疫班ハ本年四月班長高木博士以下先發隊ノ來着後當方指導ノ下ニ當地軍側ト聯絡シ諸般ノ準備ヲ了シ六月二十三日當方文化事業總委員會建物内ニ本部事務所ヲ開設スルト共ニ引續キ數班ニ分レ到着セル班員ノ逐次後述各地ニ派遣シ各地軍當局ノ區署ノ下ニ實際的防疫工作ニ從事シ來レルカ七月中旬大體班員ノ配置ヲ完了セリ一方日支双方ヨリ成ル防疫委員會六月組織セラレ北支全般ノ防疫事務ニ當リ居レリ(委細郵報ス)

外務省

然ルニ防疫班自體トシテハ北京ニ本部ヲ青島、天津、塘沽、濟南、徐州、新郷、太原ニ分班ヲ設置セル形トナリ居ルモ實際上ハ當方面現下ノ情勢ニテハ防疫班カ獨立シテ事業ヲ遂行スルニト極メテ困難ナルハ勿論各班員カ單ニ外務省及陸軍省囑託資格ノミヲ以テシテハ各地ニ於ケル活動上多大ノ不便アルニ鑑ミ當地ニ於テ更ニ北支方面軍囑託トナリ班トシテハ表面上方面軍軍醫部ニ直屬スル北支防疫班ト稱シ居ルモ(續ク)

外務省



電信課長

大臣

次官



東亞 歐亞 米洲 通商 條約 情報 文書 調查 人事 儀典 文書 會計 秘書官

寫送先

昭和13 二四五三五 (暗) 北京 八月廿日後發 文化、亞

本省 廿日夜着

宇垣外務大臣 堀内参事官

第一二三四號ノ二(部外極秘)

右ハ單ニ形式上ノモノニ止マリ實質的ニハ高木班長以下各班員ハ夫々各地(菊池部隊北支方面軍軍醫部野戰防疫部ノ部外ニ對スル稱呼)ニ配置セラレ直接各部隊長ノ指揮監督ヲ受ケ部隊ノ一員トシテ其ノ防疫事務ニ從事シ居リ各地ニ於ケル防疫上ノ實績ハ相當擧カリ居ル模様ニテ殊ニ當地本部員ハ天壇ニ在ル菊池部隊本部ニ於テ水質検査「ワクチン」製作、細菌検査等一般防疫事務ニ從事シ現在ニテハ其ノ工作ノ大部分ハ防疫班員ノ手ニテ爲シ居ル實情ニシテ軍ハ多大ノ

外務省

感謝ヲ爲シ居レリ

尙班員ノ配置及業績ノ詳細ハ別途郵送セル防疫班業務報告書(軍ノ機密保持上同報告書ニハ班員ノ移動竝ニ業務上ノ數字的計數ヲ舉ゲ居ラサルニ付御含ミ置キヲ請フ)ニテ御承知アリ度シ

尙本件ハ將來防疫班ノ活動上軍側ト機微ナル關係アルニ付部外絶對極秘トセラレ度シ

上海、天津、青島、濟南へ轉電セリ

外務省

文化事業部長

第一課長

第二課長

再返

Handwritten signature

敵の細菌戦暴露

我軍遂に確證を握る

【南京四日電】中支軍報、七月二十六日、敵の九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

一、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

二、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

三、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

四、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

五、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

東京朝日新聞 昭和十三年十月五日

暴虐自國民に酬ゆ 敵の細菌戦術

九江のコレラ發生原因

【南京四日電】中支軍報、七月二十六日、敵の九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

一、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

二、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

三、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

四、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

五、敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。敵は九江に於ける細菌戦の暴露を報告し、我軍遂に確證を握ることを宣言した。

國民新聞 昭和十三年十月五日

要聞



匪賊の逆襲と闘ふ 醫術の宣撫班

目覚しい同仁會の活躍

上海にて高橋特派員 匪賊を撃つて捕縛した。宣撫班の活躍は、上海方面の匪賊を撃つて捕縛した。宣撫班の活躍は、上海方面の匪賊を撃つて捕縛した。宣撫班の活躍は、上海方面の匪賊を撃つて捕縛した。

同仁會の活躍は、上海方面の匪賊を撃つて捕縛した。宣撫班の活躍は、上海方面の匪賊を撃つて捕縛した。宣撫班の活躍は、上海方面の匪賊を撃つて捕縛した。

東京日々新聞 昭和十三年十一月十四日

H-0250

0140

卑劣な敵の細菌戦術

九江全部の井戸に

戦慄のコレラ菌投入

確證續々、悲憤の皇軍



九江 市内は井戸が七十餘あり、水は衛生きれいなが、コレラ菌を投入して戦術的攻撃を企てる。皇軍は悲憤を覚悟し、確證を續々と集めていく。

昭和十三年十月四日 第一夕刊

石の非人態をばたき

今瀬少佐の談「敵は、毒薬を用いた細菌戦術は、心どかにはじめて、勿論世界戦史初の細菌戦術だ。この細菌戦術は、毒ガス使用以上に非人道的なもので、このため支那軍は何干といふ国民を犠牲にしてゐる。現在九江の井戸は全部消毒されたので支那軍も安心して市内で生活できやうになつた。



同修
第二課長

見山亮



西子再四

文化事業部

普通第三一八號

昭和十五年十月十日

在芝罘 領事 長岡 半吉



昭和十五年拾月拾八日接受

外務大臣 近衛 文磨 殿

文化事業部ノ對支防疫班員來烟ノ件

九月一日付文化事業部作成「對支防疫事業概要」ニ記述セラレアル芝罘威海衛分班員二名ハ八月二十四日着烟シ海軍囑託トシテ防疫事務管掌（支那側ヲ指導）スル傍現在醫員缺員トナリ居ル芝罘日本居留民會經營日本病院ノ診療ヲ無報酬ニテ引キ受ケツ、アリ在留本邦人ノミナラズ外支人ユシテ診療ヲ求ムルモノアリ多大ノ

在芝罘日本領事館

恩惠ヲ與ヘ居レリ

右醫員ノ氏名等左ノ如シ（芝罘威海衛分班ノ名稱正シキ否ヤヲ知ラザルモ現在ハ兩名トモ芝罘ニ在ル次第ナリ）

右報告ス

本信寫送付先 上海 北京參事官 青島

記

マ本 籍 秋田縣鹿角郡花輪町

醫師 大里 文祐 當三十六年

マ本 籍 東京市淺草區柳橋三丁目四番地

青江 善作 當三十一年

以上

在芝罘日本領事館

H-0250

0141

主信	1	1
附	甲	
	乙	
	丙	
	丁	
備考	62	

131130

第一課長
米内山領事

文書課長

文書課發送 昭和拾參年十二月廿五日發送済

主任 第二課長 有田

受 東京市神田區神保町二ノ十
信 同仁館内
人 臨時對支防疫事業部
名 代表者 小宮川未次

臨時對支防疫事業部結核規程中改正ノ件

昭和十三年十一月十七日附臨時防疫第一二三号南支請臨時對支防疫事業部結核規程中左記ノ通改正昭

和十三年十一月一日ヨリ施行ノ件承認ス

公 信 案

外 務 省

名件録記 名人信發 有田外務大臣

昭和十三年十一月廿四日附

正校(原稿) 淨書

24 106

記

第二系(2)派遣加俸

4)俸給月額百二十円以上ノ者ハ本俸ノ七割額

4)俸給月額百二十円未満者ハ本俸ノ八割額

第四系 班(部)長其ノ他職員ニシテ用務ノタメ旅行ニ出ル者ニ對スル旅費ハ左記ニ依リ支辨ス

(1)派遣地ニ赴任セントキ又ハ上京セントキハ第一

公 信 案

外 務 省

H-0250

0142

彈表定款

日本班(部)各班又ハ支部所在地以外ニ旅行ヲナ

ストキノ第一号表定款以内ノ人員

旅行ノ状況ニヨリ班(部)長ハ於テ必要ト認め

トキハ前記ノ旅費ヲ本人ニ支給スルコトヲ得

以上

公
信
案

外
務
省

H-0250

0143

寫

臨時中支防疫本部事業

- 第一 組織
- 第二 職務
- 第三 各部編成
- 第四 豫算

外務省

13.6

中支防疫事業ニ對スル計畫

- 一、中支防疫事業達成ノ目的ヲ以テ臨時中支防疫本部ヲ設置ス
 - 二、中支防疫本部ノ事業ハ中支派遣軍ノ轄下ニ入り軍占領地方一般ノ防疫ニ任ス
 - 三、防疫事業ヲ開始スルニ當リテハ緊急實施ヲ要スルモノヨリ着手シ漸次其ノ事業ヲ擴張ス
 - 四、防疫事業ヲ遂行スル爲ニハ出來得ル限り既設ノ機關ヲ利用シテ應急ノ作業ヲナシ完全ナル施設ハ後日ニ俟ツ
 - 五、事業ノ中心ヲ上海ニ置ク
- 防疫本部ト現地ニ於ケル各機關トノ連絡
- 一、防疫本部ハ任務達成ノ爲メ上海臨時防疫委員會上海自然科學研究所及同仁會診療救護班ト協調ス
 - 二、防疫本部ト中支ニ於ケル文化建設特ニ醫育機關及ヒ衛生行政機構トノ將來ニ於ケル關係ハ別ニ考究ス

外務省

13.6

H-0250

0144

第一組 織

中支防疫本部ノ事業ヲ達成スルタメニ左ノ七部ヲ置ク

一、總務部

二、防疫部

(1) 防疫班 (本年實施)

(2) 消毒班 (本年實施)

(3) 特殊診療班 (本年度ニケ所開設)

(4) 患者輸送班

(5) 豫防注射班 (流行前ハ防疫部員ニ於テ豫防注射ヲ擔任ス)

三、研究調査部 (本年一部開始)

四、衛生建設部 (來年度ヨリ着手)

五、防疫指導部 (來年度ヨリ着手)

六、製造部 (特殊診斷材料ノ製造ハ本年度ヨリ、他ノ豫防注射材料痘苗等ハ來年度ヨリ開始)

外務省

13.6

七、診療班 (本年度ハ着手セズ、着手ノ上ハ防疫部ノ特殊診療班ハ此ノ内ニ包含セシム)

第二 職 制

各部ノ職制左ノ如シ

一、防疫本部 各部ノ事業ヲ統轄ス

二、總務部 防疫本部長ノ命ヲ受ケ庶務會計及ヒ人事ヲ掌ル

三、防疫部 受持區域ヲ定メ其ノ區域内ノ傳染病豫防、患者及ヒ保菌者ノ發見、水質検査ヲ行ヒ、患者發生セル場合ニハ患者ノ處置及ヒ消毒ヲ施行スル爲ニ、移動防疫、消毒、特殊診療、患者輸送、豫防注射ノ五班ヲ置ク、但シ特殊診療班ハ本部計畫完成ノ際ハ診療部ニ委譲スルモノトス

四、研究調査部 傳染病、風土病其他特殊疾患ノ發生狀況及ヒ之カ發生ヲ促ス事情ヲ調査シ、其病原及ヒ促進的要素ノ研究ヲナシ豫防及ヒ治療

外務省

13.6

ニ有效ナル手段ヲ講スルト共ニ諜報及情報ノ蒐集ニ當ルモノト
ス

一、衛生建設部
 中支那新建設ニ對シ上下水道、糞尿、塵埃及ヒ屍体處理等防疫
 學的又ハ衛生工學的建設ノ諮問機關タラシム

一、防疫指導部
 防疫並ニ一般衛生ニ必要ナル教育ヲ授ケ防疫員ヲ養成シ、他方
 ニ於テハ衛生思想ノ普及及ヒ各種衛生問題ノ實地指導ニ當ルモ
 ノトス

一、製造部
 豫防並ニ治療ニ有效ナル生物學的製劑即チ各種豫防「ワクチン」
 各種治療血清、痘苗ノ製造、化學的製劑ノ製造、並ニ診斷上必
 要ナル製品、驅蟲防毒ニ有效ナル製品ノ製造ニ當ル

一、診療部
 傳染病院ヲ建設シテ中支那ニ於ケル傳染病患者ヲ收容スルノ他

外務省

特ニ研究調査部ト連絡ヲ保テ研究調査部ノ職務遂行ニ便宜ヲ與
 フルモノトス

第三 各部編成（本年度實施）

一、防疫本部
 本部部长 一名
 次長 一

一、總務部
 部長 一（次長兼任）
 事務員 三（中一人ハ通譯）
 電氣技術員 二
 大工 二
 左官 一
 運轉士 二

外務省

H-0250

0146

外務省

特殊技術員	看護婦	藥劑師	事務員	醫師	班長	(イ) 特殊診療班	助手	運轉士	事務員	班長	(ロ) 消毒班	炊夫	小使
二	〇	一	二	五	一		一〇	一	一	一		二	五
							(同上助手兼任)	(防疫班運轉手兼任)	(防疫班事務員兼任)	(防疫班班長兼任)			

13.6

は(

外務省

助手	運轉士	事務員	獸醫	藥劑師	醫師	(イ) 移動防疫班 (二ヶ班編成)	支部長	防疫部長	給仕	小使	タイピスト (和文)
二〇	五	二	一	一	六		一	一	二	二	一
					(中一名班長)		(次長兼任)	(本部長兼任)			

13.6

は(

H-0250

0147

炊	夫	二
小	使	一〇
掃	除	婦
(一) 患者輸送班		
班	長	一 (支部長兼)
運	轉	手
看	護	婦
(二) 豫防注射班		
上海及南京防疫支部ニ於テ適宜豫防注射班ヲ組織スルコト		
一、調査研究部		
部	長	一 (兼)
部	員	(イ) 自然科學研究所醫學部部員ニ囑託 (ロ) 專任部員 (醫) 二名
(附) 本編成ニ要スル人員ハ必要アルトキハ増員スルコト得		
以上		

外務省

H-0250

0149

一、人件費内訳

昭和十三年度（自六月十五日）臨時中支防疫本部豫算
至三月卅一日

種別	員數	平均月額	合計月額	種別	員數	一人當	計
班長以上	四	八五〇	三、四〇〇	旅費	三	一三〇〇	九三〇〇
醫師	二	五〇〇	一、〇〇〇	現地旅費	八	二〇〇〇	一六〇〇〇
調劑員	五	二八〇	一、四〇〇	支度料	三	一〇〇〇	三、〇〇〇
事務長	一	三六〇	三六〇	被服費	一	八〇〇	六四〇〇
事務員	八	二五〇	二、〇〇〇	危険業務	八	〇〇〇	六四〇〇
技術員	三	二五〇	九七五	手當其他	〇	八〇〇	六四〇〇
助手	三	二五〇	九七五				
運轉手	一	二五〇	二五〇				
大工	三	一五〇	四五〇				
左官	一	一五〇	四五〇				
計							

外務省

13.6

看護婦長	二	二〇〇	四〇〇	現地購託	二	二七〇〇	五、四〇〇
看護婦	一	二〇〇	二、一六〇	(阪大)	一	〇	
タイピスト	一	二〇〇	二〇〇	(上海)	一	七〇	六、四七〇
炊事夫	八	一五〇	一、二〇〇	合計	四	〇、五四〇	四〇、五四〇
小使等	三	一五〇	一、五五〇				
計			三、五八七				
九ヶ月半約			三、四〇七				

外務省

13.6

H-0250

0150

三 物件費及經常費		
自動車	一二台	六〇〇〇〇圓
内 家用	四	
内 患者輸送用	六	
オートバイ	二台	一、六〇〇
特殊病院設備費ニケ班	(四〇、〇〇〇)	八〇、〇〇〇
〃 經常費ニケ班	(二〇、〇〇〇)	四〇、〇〇〇
防疫班設備費ニケ班	(四〇、〇〇〇)	一、二〇、〇〇〇
〃 經常費ニケ班	(二〇、〇〇〇)	六〇、〇〇〇
ワクチン代	百萬人分	四三、二〇〇
寢具代	一五〇人分(五五圓)	八、二五〇
右運賃		五〇〇〇
計		四一八、〇五〇

外 務 省

13.6

三 事務費及營繕費		
合 計		一〇〇〇〇
總 計		四二八、〇五〇
		八三三、四五〇圓

外 務 省

13.6



昭和十三年迄 自九月十五日起 至三月三十一日 臨時支防疫本部豫算		一人件費内訳		種別		員数		平均額		合計月額	
班長以上	四	八五〇	三、四〇〇	種別	員数	平均額	合計月額	種別	員数	平均額	合計月額
医 師	二	五〇〇	一、〇〇〇	班長以上	四	八五〇	三、四〇〇	旅 費	三	三〇〇	九、三〇〇
調劑員	二	二八〇	一、四〇〇	医 師	二	五〇〇	一、〇〇〇	支度料	三	一〇〇	三、一〇〇
事務長	一	三〇〇	三、〇〇〇	調劑員	二	二八〇	一、四〇〇	被服費	三	一〇〇	三、一〇〇
事務員	八	二五〇	二、〇〇〇	事務長	一	三〇〇	三、〇〇〇	支度料	三	一〇〇	三、一〇〇
技 術 員	一	二五〇	二、〇〇〇	事務員	八	二五〇	二、〇〇〇	現地旅費	八	二〇〇	一、六〇〇
助 手	三	二五〇	九、七五〇	技 術 員	一	二五〇	二、〇〇〇	被服費	三	一〇〇	三、一〇〇
運 轉 手	一	二五〇	二、五〇〇	助 手	三	二五〇	九、七五〇	支度料	三	一〇〇	三、一〇〇
大 官	三	一五〇	四、五〇〇	運 轉 手	一	二五〇	二、五〇〇	現地旅費	八	二〇〇	一、六〇〇
左 官	三	一五〇	四、五〇〇	大 官	三	一五〇	四、五〇〇	被服費	三	一〇〇	三、一〇〇
看 護 婦 長	二	二〇〇	四、〇〇〇	左 官	三	一五〇	四、五〇〇	支度料	三	一〇〇	三、一〇〇
看 護 婦	一	二〇〇	二、一〇〇	看 護 婦 長	二	二〇〇	四、〇〇〇	現地旅費	八	二〇〇	一、六〇〇
タイピスト	一	二〇〇	二、〇〇〇	看 護 婦	一	二〇〇	二、一〇〇	被服費	三	一〇〇	三、一〇〇
(和文)	一	二〇〇	二、〇〇〇	タイピスト	一	二〇〇	二、〇〇〇	支度料	三	一〇〇	三、一〇〇
炊 事 夫	八	一五〇	一、二〇〇	(和文)	一	二〇〇	二、〇〇〇	現地旅費	八	二〇〇	一、六〇〇
小 使 等	三	一五〇	一、五〇〇	炊 事 夫	八	一五〇	一、二〇〇	被服費	三	一〇〇	三、一〇〇
計	三	三、五八七	三、五八七	小 使 等	三	一五〇	一、五〇〇	支度料	三	一〇〇	三、一〇〇
九月半約	三	三、四〇七	三、四〇七	計	三	三、五八七	三、五八七	現地旅費	八	二〇〇	一、六〇〇
				合計	四	四、〇〇〇	四、〇〇〇	合計	四	四、〇〇〇	四、〇〇〇

同仁會中支派遣防疫班

同仁會中支派遣防疫班

二、物件費及經常費

自動車 一 二台 20,000円

自家用
内洋トラック
[若者輸送用] 二

オートバイ 二台 1,200

特殊病院設備費ニケ班(40,000) 80,000

〃 經常費ニケ班(20,000) 40,000

防疫班設備費ニケ班(40,000) 120,000

〃 經常費ニケ班(20,000) 60,000

ワケケン代 百萬人分 43,200

寝具代 一五人分(虫除肉) 8,250

右運賃 5,000

計 418,000

三、事務費及管理費 10,000

合計 428,000

総計 833,400

重要



文化事業部 長 普通第一八五五號

第二課 長

昭和十三年六月廿八日接受

別紙添付

昭和十三年六月二十二日

在上海

總領事 日 高 信 六



後 第二課長

研究要

外務大臣 宇垣一成 殿

中支防疫本部事業計畫書送付ノ件

今般畑部隊特務部長ヨリ同仁會中支防疫本部事業ハ別紙計畫書ニ依
リ實施スルゴトナリタル旨通報アリタルニ付右計畫書送付旁此段
報告申進ス

在上海日本總領事館



目下ノ處コノ依
件智コト
米山健
ヨリ

再
回



臨時中支防疫本部事業

- 第一 組織
- 第二 職制
- 第三 各部編成
- 第四 豫算



[Faint vertical text columns, likely bleed-through from the reverse side of the page]



中支防疫事業ニ對スル計畫

- 一、中支防疫事業達成ノ目的ヲ以テ臨時中支防疫本部ヲ設置ス
- 二、中支防疫本部ノ事業ハ中支派遣軍ノ轄下ニ入り軍占領地方一般ノ防疫ニ任ス
- 三、防疫事業ヲ開始スルニ當リテハ緊急實施ヲ要スルモノヨリ着手シ漸次其ノ事業ヲ擴張ス
- 四、防疫事業ヲ遂行スル爲ニハ出來得ル限り既設ノ機關ヲ利用シテ應急ノ作業ヲナシ完全ナル施設ハ後日ニ俟ツ
- 五、事業ノ中心ヲ上海ニ置ク

防疫本部ト現地ニ於ケル各機關トノ連絡

- 一、防疫本部ハ任務達成ノタメ上海臨時防疫委員會上海自然科學研究所及同仁會診療救護班ト協調ス
- 二、防疫本部ト中支ニ於ケル文化建設特ニ醫育機關及衛生行政機構トノ將來ニ於ケル關係ハ別ニ考究ス

第一組 織

中支防疫本部ノ事業ヲ達成スルタメニ左ノ七部ヲ置ク

一 總務部

二 防疫部

(イ) 防疫班 (本年實施)

(ロ) 消毒班 (本年實施)

(ハ) 特殊診療班 (本年度ニケ所開設)

(ニ) 患者輸送班 (本年實施)

(ホ) 豫防注射班 (流行前ハ防疫部員ニ於テ豫防注射ヲ擔任ス)

三 研究調査部 (本年一部開始)

四 衛生建設部 (來年度ヨリ着手)

五 防疫指導部 (來年度ヨリ着手)

六 製造部 (特殊診療材料ノ製造ハ本年度ヨリ、他ノ豫防注射材料痘苗等ハ來年度ヨリ開始)

七 診療部 (本年度ハ着手セズ、着手ノ上ハ防疫部ノ特殊診療班ハ此ノ内ニ包含セシム)

第三 職制

各部ノ職制左ノ如シ

一 防疫本部 各課ノ事業ヲ統轄ス

二 總務部 防疫本部長ノ命ヲ受ケ庶務會計及ビ人臺ヲ掌ル

一、防疫部 受持區域ヲ定メ其ノ區域内ノ傳染病豫防、患者及ビ保菌者ノ發見、水質検査ヲ行ヒ、患者發生セル場合ニハ患者ノ處置及消毒ヲ施行スル爲ニ、移動防疫、消毒、特殊診療、患者輸送、豫防注射ノ五班ヲ置ク、但シ特殊診療班ハ本部計畫完成ノ際ハ診療部ニ委譲スルモノトス

一、研究調査部

傳染病、風土病其他特殊疾患ノ發生狀況及ビ之カ發生ヲ促ス事情ヲ調査シ、其ノ病源及ビ促進的要素ノ研究ヲナシ豫防及ビ治療ニ有效ナル手段ヲ講スルト共ニ諜報及情報ノ蒐集ニ當ルモノトス

一、衛生建設部

中支那新建設ニ對シ上下水道、糞尿、塵埃及ビ屍体處理等防疫學的又ハ衛生工學的建設ノ諮問機關タラシム

一、防疫指導部

防疫並ニ一般衛生ニ必要ナル教育ヲ授ケ防疫員ヲ養成シ、地方ニ於テハ衛生思想ノ普及及ビ各種衛生問題ノ實地指導ニ當ルモノトス

一、製造部

豫防並ニ治療ニ有效ナル生物學的製劑即チ各種豫防「ワクチン」各種治療血清、痘苗ノ製造、化學的製劑ノ製造、並ニ診斷上必要ナル製品、驅蟲防毒ニ有效ナル製品ノ製造ニ當ル

一、診療部

傳染病院ヲ建設シテ中支那ニ於ケル傳染病患者ヲ收容スルノ他特ニ研究調査部ト連絡ヲ保チ研究調査部ノ職務遂行ニ便宜ヲ與フルモノトス

三、各部編成（本年度實施）

一、防疫本部

本部長 一名

次長 一名

一、總務部

部長 一（次長兼任）

事務員 三（中一人ハ通譯）

電氣技術員 二

大工 二

左官 一
逕轉士 二
タイピスト(和文) 二
小使 二
給仕 二

一 防疫部

部長 一 (本部長兼任)

(一) 上海防疫支部

支部長 一 (次長兼任)

(二) 移動防疫班 (二ヶ班編成)

醫師 六 (中一名班長)
薬剤師 一
獸醫 一
事務員 二
逕轉士 五
助手 二〇
小使 五
炊夫 二
(回) 消毒班 長 一 (防疫班々長兼任)
普通自動車 一名
トヨタツク 四名

H-0250

0160

事務員 一 (防疫班事務員兼任)
運轉士 一 (防疫班運轉手兼任)
助手 一〇 (同上助手兼任)

(ハ) 特殊診療班

班長 一
醫師 五
事務員 二
藥劑師 一
看護婦 一〇
特殊技術員 二

小使 一〇
掃除婦 一〇
炊夫 二

(ニ) 患者輸送班

班長 一 (特殊診療班長兼任)
運轉士 二 (防疫班運轉士兼任)
看護手 四 (防疫班助手兼任)

(三) 南京防疫支部

支部長 一 (専任)

(イ) 移動防疫班 (一ヶ班編成)

H-0250

0151

班長 一 (支部長兼)

醫師 三

薬剤師 一

事務員 一

運転士 三
自動車
トラック 二

助手 八

炊夫 二

小使 二

(ロ) 消毒班

班長 一 (支部長兼)

事務員 一 (防疫班事務員兼)

道士 一 (防疫班運転士兼)

助手 八 (防疫班助手兼)

(ハ) 特殊診療班

班長 一 (支部長兼)

醫師 四 (中外科一)

薬剤師 一

事務員 一

看護婦 一〇

助手 七

H-0250

0162

炊夫 二

小使 一〇

掃除婦 一〇

(二)患者輸送班

班長 一 (支部長兼)

運轉手 二 (防疫班運轉手兼)

看護婦 四 (防疫班助手兼)

(四)豫防注射班

上海及南京防疫支部ニ於テ適宜豫防注射班ヲ組織スルコト

一、研究調査部

部長 一 (兼)

部員 (イ)自然科学研究所醫學部部員ニ囑託
(ロ)専任部員 (發) 二名

(附) 本編成ニ要スル人員ハ必要アルトキハ増員スルコトヲ得

以上

臨時中支防疫本部

第一組 織

第二 職 務

第三 各部編成

第四 豫 算

H-0250

0164

第一 組織

中支防疫本部事業ヲ達成スルヲメニ左ノ七部ヲ置ク

- 一 總務部
- 二 防疫部

一、特殊防疫班 (本年實施)

二、消毒班

(上海ニ於ケル消毒の清潔法ハ上海臨時防疫委員會ニ依ル)

三、特殊診療班

(本年度ニテ所開設)

四、患者輸送班

五、豫防注射班

(流行前ハ防疫部員ニ於テ豫防注射ヲ担任ス)

六、調査研究部 (本年一部開始)

七、衛生建設部 (未年度ヨリ着手)

八、防疫指導部 (未年度ヨリ着手)

九、製、造 部

(特殊診断材料ノ製造ハ本年度ヨリ、豫防注射材料痘苗等ハ未年度ヨリ開始)

十、診 療 部

(本年度ハ着手セズ、着手ノ上ハ防疫部ニテ特殊診療班ハ此ノ内ニ包含セリ)

第二 職務

各部ノ職務之ノ如シ

一、防疫本部 各部ノ庶務會計及ヒ人事ノ統轄ス

二、總務部 防疫本部長ノ命ヲ受テ各部ノ事務並ニ作業ヲ監督ス

三、防疫部 受持區域ヲ定メ其ノ區域ノ傳染病豫防、患者及ヒ保

護者ノ發見、水質検査ヲ行ヒ、患者發生セル場合ニハ患者ノ

搬送及ヒ消毒ヲ施行スルヲ爲シ、防疫、消毒、特殊診療、患者

輸送、豫防注射ノ五班ヲ置ク、但シ特殊診療班ハ本部計畫完

成ノ際ハ診療部ニ委譲スルモノトス

一、調査研究部

傳染病、風土病其他特殊病患、發生狀況及ヒ之カ發生ヲ促ス
事情ノ調査シ、其病原及ヒ促進的要素ノ研究ヲナシ豫防及ヒ
治療ニ有効ナル手段ノ講マレルモ、トス

一 衛生建設部

都市計畫ニ必要ナル衛生工學及ヒ社會（保健）衛生ニ必要ナ
ル施設ノ計畫、指導ニ當ル

一 防疫指導部
(衛生)

防疫並ニ一般衛生ニ必要ナル教育ヲ授ケ防疫員ヲ養成シ、他
方ニ於テハ衛生思想ノ普及及ヒ各種衛生問題ノ實地指導ニ當
ルモノトス

一 製造部

豫防並ニ治療ニ有効ナル生物學的製劑即チ各種豫防ワクチン

各種治療血清、疫苗ノ製造、化學的製劑ノ製造、並ニ
診斷上必要ナル製品、驅蟲防毒ニ有効ナル製品ノ製造ニ當ル

一 診療部

傳染病ノミナラス一般患者ノ診療ニ當リ支那民衆ニ醫療ノ思
患ヲ浴セシムル他、特ニ調査研究部ト連絡ヲ保テ調査研究部
ノ職務遂行ニ便宜ヲ與フルモノトス

第三 各部編制（職制）

一 防疫本部

本部長 一名

次長 一名

一 認務部

部長 一名（次長兼任）

事務員	三 (中一人、事務長)
電気技術員	二
大工	二
運転士	二
小使	二 (現)
給仕	五 (現)
防疫部	一 (本部長兼任)
部 長	
(一) 上海防疫支部	
支部長	一 (次長兼任)
(二) 移動防疫班	(二ヶ班編成)
醫師	六 (中一名班長)
染劑師	一
獣醫師	一
事務員	二
運転士	五 (一名普通自動車、四名トラック)
助手	二
小使	三
炊夫	二
(四) 消毒班	
班 長	一 (防疫班々長兼任)
事務員	一 (防疫班事務員兼任)
運転士	一 (防疫班運転手兼任)
助手	一 (同上助手兼任)

H-0250

0167

(ハ) 特殊診療班

班長	一
醫師	五
事務員	二
薬剤師	一
看護婦	一
特殊技術員	二
小使	一
掃除婦	一
炊夫	二

(ニ) 患者輸送班

班長	一 (特殊診療班長兼任)
運轉士	二 (防疫班運轉士兼)

(ニ) 南京防疫支部

看護手	四 (防疫班の手兼)
支部長	一 (専任)

(三) 移動防疫班 (一ヶ班編成)

班長	一 (支部長兼)
醫師	三
薬剤師	一
事務員	一
運轉士	三 (自働車トトラックニ)
助手	八
炊夫	二
小使	二

H-0250

0168

(四) 消毒班

班長 一 (支部長兼)

事務員 一 (防疫班事務員兼)

運轉士 一 (防疫班運轉士兼)

助手 八 (防疫班助手兼)

(三) 特殊診療班

班長 一 (支部長兼)

醫師 四 (中外科一)

藥劑師 一

事務員 一

看護婦 一

助手 七

炊夫 二

掃除使 一

(二) 患者輸送班

班長 一 (支部長兼)

運轉手 二 (防疫班運轉手兼)

看護手 四 (防疫班助手兼)

(一) 豫防注射班

上海及南京防疫支部ニ於テ適宜豫防注射班ヲ組織スルコト

一 調査研究部

部長 一 (兼)

部員 (一) 自然科学研究所醫學部部員ニ属シ
(二) 厚生省防疫官ニ属シ
(三) 専任部員 (醫) 一名

UL231938

一、主要ナル研究調査事項

北支防疫班指導要領
寺内部隊軍醫部

ノ軍防疫機関ノ業務

- (一) 調査
- (二) 研究
- (三) 試験
- (四) 薬品ノ製造
- (五) 補給
- (六) 防疫
- (七) 教育

2. 北支防疫班ハ右ノ内左ノ研究項目ヲ分擔ス

痘 瘡

狂犬病

寄生蟲病分布

カラアザール

發疹チフス

薬品ノ製造

鼻 疽

脾 脫 疽

上水下水ノ調査

技術者ノ養成

但シ必要ニ應シ他ノ地域ニ勤務スルコトアリ

二、編成及業務

ノ編成ハ北支防疫班ニ於テ担任スルモノトス



三、組織 班長 班員 雇傭人

五、班長ハ軍防疫部長ニ隸シ班ノ統制ヲ圖リ班員以下ノ人事並ニ經理ニ關シ其責ニ任ス

但シ人事ニ關シテハ防疫部長ノ區署ヲ受ノルモノトス

四、經理

一、給與

(一) 班長以下ノ俸給ハ所管官廳ノ負擔トス

(二) 旅費雇傭人ノ經費ハ外務省ノ負擔トス

二、宿舍

場所ノ選定ハ軍ニ於テ便宜ヲ計ル

但シ所要經費ハ北支防疫班ニ於テ負擔スルモノトス

三、作業場

自動車及運轉手ハ班ニ於テ用意スルコト

四、待遇

軍ノ囑託トス

四、業績ノ報告發表

一、班員ハ所定ノ報告ヲ防疫部長ニ提出スルモノトス

二、業績ハ軍ノ許可ナクシテ部外ニ發表スルコトヲ得ス



北支防疫班ニ關スル協議事項 軍臨時防疫部
一 防疫方針

一 軍ノ防疫機關ハ戰闘ヲ基準トシテ軍ノ要求ニ應スル傳染病ノ豫
防消毒ノ實施並指導ヲナスヲ目的トス

二 北支防疫班ハ北支ノ特殊性ニ鑑ミ軍ニ隸屬シ軍防疫部ニ配屬セ
ラレテ防疫業務並防疫用各種製品ノ製造及検査ヲナス

二 實施要領

一 北支防疫班ハ左ノ項目ヲ調査研究スルモノトス

痘瘡、狂犬病、寄生蟲、發疹チフス、再歸熱、マラリア、カラ

アザール、鼻疽、炭疽、メリテングス、薬品ノ製造、上水下水

ノ調査、防疫教育

二 必要ニ應シ各地ニ派遣シ勤務スルコトアリ

三 業績ノ報告

班員ハ毎日及業務終了後報告ヲ防疫部長ニ提出スルモノトス

業績ハ單ノ許可ナクシテ外部ニ發表スルヲ得ス

三 編成

一 編成ハ北支防疫班ニ於テ擔任スルモノトス

班 長 一名

副 班 長 一名

庶 務 一名

經 理 一名

班 員

約一四名外ニ滿大ヨリ約六名 其他備員

若干名(主トシテ現地採用)

四 服装

服装ハ國防色トス、上衣ハ軍屬従軍服ニ準シ肩章ナクコバンド
ヲ附シ背中央ニ幟ヲトル
袴ハ短袴トス、帽ハ戰帽トシ同仁會ノ徽章ヲ附ス、外装ハ上衣
ニ準ス

H-0250

0173

秘

寫

支那ニ於ケル防疫事業計畫ニ關スル資料

第一、臨時中支防疫本部

第二、北支防疫班指導要領

外務省

は(2)頁

13.6

H-0250

0174

但成

昭和十三年三月
外務省
臨時中支防疫本部

第一 臨時中支防疫本部

第一組 機

第二組 務

第三組 各部編成

第四組 算

外務省

は

13.4

H-0250

0175

防疫組織

第一 臨時中支防疫本部

第一組 織

第二職 務

第三各部編成

第四豫算

外

H-0 2 5 0

0176

第一組 組織

中支防疫本部事業ヲ達成スルタメニ左ノ七部ヲ置ク

- 一、總務部
- 二、防疫部

イ、特殊防疫班（本年實施）

ロ、消毒班（上海ニ於ケル消毒の清潔法ニ上海臨時防疫委員會ニ依テ

ハ、特殊診療班（本年度ニケ所開設）

ニ、患者輸送班

ホ、豫防注射班（流行前ハ防疫部員ニ於テ豫防注射ヲ擔任ス）

三、調査研究部（本年一部開始）

四、衛生建設部（來年度ヨリ着手）

五、防疫指導部（來年度ヨリ着手）

六、製造部（特殊診斷材料ノ製造ハ本年度ヨリ、他ノ豫防注

七、診療部（射材料痘苗等ハ來年度ヨリ開始、着手ノ上ハ防疫部ノ特殊診

療班ハ此ノ内ニ包含セシム

外務省

第二組 職務

各部ノ職務左ノ如シ

一、防疫本部 各部ノ庶務會計及ヒ人事ヲ統轄ス

二、總務部 防疫本部長ノ命ヲ受ケ各部ノ事務並ニ作業ヲ監督ス

三、防疫部 受持區域ヲ定メ其ノ區域ノ傳染病豫防、患者及ヒ保

菌者ノ發見、水質検査ヲ行ヒ、患者發生セル場合ニハ患者ノ處

置及ヒ消毒ヲ施行スル爲ニ防疫、消毒、特殊診療、患者輸送、

豫防注射ノ五班ヲ置ク、但シ特殊診療班ハ本部計畫完成ノ際ハ

診療部ニ委譲スルモノトス

四、調査研究部

傳染病、風土病其他特殊病態ノ發生狀況及ヒ之カ發生ヲ促ス事

情ヲ調査シ、其病原及ヒ促進的要素ノ研究ヲナシ豫防及ヒ治療

ニ有效ナル手段ヲ講スルモノトス

五、衛生建設部

外務省

都市計畫ニ必要ナル衛生工學及ヒ社會（保健）衛生ニ必要ナル施設ノ計畫、指導ニ當ル

一、防疫衛生指導部

防疫並ニ一般衛生ニ必要ナル教育ヲ授ケ防疫員ヲ養成シ、他方ニ於テハ衛生思想ノ普及及ビ各種衛生問題ノ實地指導ニ當ルモノトス

二、製造部

豫防並ニ治療ニ有効ナル生物學的製劑即チ各種豫防「ワクチン」各種治療血清、痘苗ノ製造、化學的製劑ノ製造、並ニ診斷上必要ナル製品、驅蟲防毒ニ有効ナル製品ノ製造ニ當ル

三、診療部

傳染病ノミナラス一般患者ノ診療ニ當リ支那民衆ニ醫療ノ恩惠ヲ浴セシムル他、特ニ調査研究部ト連絡ヲ保テ調査研究部ノ職務進行ニ便宜ヲ與フルモノトス

外務省

第三 各部編制（職制）

一、防疫本部

本部長 一名
次長 一名

二、總務部

部長 一（次長兼任）
事務員 三（中一人ハ事務長）
電氣技術員 二

大工 二

運轉士 二

小使 二（兒）

給仕 五（兒）

一、防疫部
部長 一（本部長兼任）

は(1)

外務省



(一) 患者輸送班	班長	一	(支部長兼)
	事務員	一	(防疫班事務員兼)
	運轉士	一	(防疫班運轉士兼)
	助手	八	(防疫班助手兼)
	班長	一	(支部長兼)
	醫師	四	(中外科一)
	薬剤師	一	
	事務員	一	
	看護婦	一	
	小使	一〇	

外務省

(四) 消毒班	班長	一	(支部長兼)
	醫師	三	
	薬剤師	一	
	事務員	一	
	運轉士	三	自動車 トラック
	助手	八	
	小使	二	
	班長	一	(支部長兼)
	支部長	一	(専任)
	運轉士	二	(防疫班運轉士兼)

外務省

H-0250



第二、北支防疫班指導要領

寺内部隊軍醫部

一、主要ナル研究調査事項

1、軍防疫機關ノ業務

- (一) 調査
- (二) 研究
- (三) 試験
- (四) 藥品ノ製造
- (五) 補給
- (六) 防疫
- (七) 教育

2、北支防疫班ハ右ノ内左ノ研究項目ヲ分擔ス

- 痘
- 狂犬病
- 寄生虫病分布

は(イ)

一、調査研究部

部長 一 (兼)

部員

- (1) 自然科学研究所醫學部部員ニ屬託
- (2) 厚生省防疫官ニ屬託
- (3) 本任部員(醫)一名

防疫注射班

上海及南京防疫支部ニ於テ適宜豫防注射班ヲ組織スルコト

- 班長 一 (支部長兼)
- 班員 二 (防疫班班長兼)
- 看護手 四 (防疫班助手兼)

は(イ)



カラアザール
 殺疹チブス
 藥品ノ製造
 メリタンシス
 鼻 疽
 脾 疽
 上水下水ノ調査
 技術者ノ養成

但シ必要ニ應シ他ノ地域ニ勤務スルコトアリ

三、編成及業務

一、編成ハ北支防疫班ニ於テ擔任スルモノトス

二、組織、班長、班員、雇傭人

三、班長ハ軍防疫部長ニ隷シ班ノ統制ヲ圖リ班員以下ノ人事並ニ
 經理ニ關シ其實ニ任ス

外務省

13.6

但シ人事ニ關シテハ防疫部長ノ區署ヲ受タルモノトス

四、班長以下ノ勤務ハ防疫部長之ヲ命課ス

三、經 理

一、給 與

(1) 班長以下ノ俸給ハ所管官廳ノ負擔トス

(2) 旅費雇傭人ノ經費ハ外務省ノ負擔トス

二、宿 舍

場所ノ選定ハ軍ニ於テ便宜ヲ計ル

但シ所要經費ハ北支防疫班ニ於テ負擔スルモノトス

三、作業場

自動車及運轉手ハ班ニ於テ用意スルコト

四、待 遇

軍ノ關託トス

四、業績ノ報告發表

外務省

13.6

H-0250

0102

ノ班員ハ所定ノ報告ヲ防疫部長ニ提出スルモノトス
ニ兼テハ軍ノ許可ヲクシテ部外ニ發表スルコトヲ得ス

はつ

外務省

13.6

H-0250

0103

北支防疫班ニ關スル協議事項

軍臨時防疫部

一、防疫ノ方針

- 1. 軍ノ防疫機關ハ機關ヲ基準トシテ軍ノ要求ニ應スル傳染病ノ豫防消毒ノ實施並指導ヲナスヲ目的トス
- 2. 北支防疫班ハ北支ノ特殊性ニ鑑ミ軍ニ隸屬シ軍防疫部ニ配屬セラレテ防疫業務並防疫用各種製品ノ製造及検査ヲナス

二、實施要領

- 1. 北支防疫班ハ左ノ項目ヲ調査研究スルモノトス
痘瘡、狂犬病、寄生蟲、發疹チフス、再歸熱、マラリヤ、カラアザール、鼻疽、炭疽、メリテンデス、藥品ノ製造、上水下水ノ調査、防疫教育
- 2. 必要ニ應シ各地ニ派遣シ勤務スルコトアリ

三、業務ノ報告

班員ハ毎日及業務終了後報告ヲ防疫部長ニ提出スルモノトス

外務省

三、編成

業務ハ軍ノ許可ナクシテ部外ニ發表スルヲ得ス

班長	一名
副班長	一名
庶務	一名
班員	約一四名外ニ滿大ヨリ約六名、其他備人若干名(主トシテ現地採用)

四、服装

服装ハ國防色トス、上衣ハ軍用從軍服ニ準シ肩章ナク「バンド」ヲ附シ背中央ニ號ヲトル

袴ハ短袴トス帽ハ戰帽トシ同仁會ノ徽章ヲ附ス外套ハ上衣ニ準ス

外務省

H-0250



文化事業部

第一課

庫

米田山領事




小林 昭託



防疫班(部)員名簿

(昭和十三年十二月十五日現在)

臨時對支防疫事業部

13.12.27

H-0250

0185

防疫人名簿

防疫班(部)員名簿

(昭和十三年十二月十五日現在)

庫

H-0250

臨時對支防

0186

防疫班(部)職員名簿

○北支防疫班 (八十六名)

(一) 北京本部 (三十六名)

班長	醫學博士	高木逸磨
副班長	醫學博士	右井信太郎
醫師	醫學士	松林三吉
同	醫學博士	郭文宗
獸醫	農學士	佐藤久藏
同	醫學士	佐藤武雄
調劑員	明治藥學士	浦原清

事務長
事務員

江崎郁郎	技術員	東京藥學士	中川雄三
植山新藏	同	熊本藥學士	中村義治
高村博雄	同	佐渡正四郎	
齋藤清吉	同	東野久助	
田中武一	同	中間喜代治	
黑田八藏	同	古市實芳	
高橋清吉	技術助手	小島堯	
小糸正雄	看護婦	堀江トシ	
中野正雄	同	鳥井テ	

技術員
看護婦

中北支防疫班		北支防疫部	
醫師(獸醫)	二三名	醫師	二九名
調劑員	六名	調劑員	四名
事務員	八名	事務員	一〇名
技術員	一五名	技術員	一名
技術助手	一四名	技術助手	二名
看護婦	二八名	看護婦	一名
雇員	二名	雇員	二名
備人(臨時雇)	二八名	備人(臨時雇)	一〇名
計	一二四名	計	八六名



看護婦 大關とき 相澤みよし 庄ノ 川合千代子 小松光子 沖田民男 栗林誠一 井橋秀吉 野口平八 谷山義雄 沖田修一

(二)青島分班(十二名)
 分班長 醫學博士 谷島辰男
 同 醫學士 寒川要
 同 醫學士 北村義廣
 同 醫學士 中尾喜久
 同 醫學士 駒野丈夫
 同 醫學士 池田泰
 同 京坂醫學士 福地清行
 技術員 村井靜江
 看護婦 同

看護婦 村野きよ 上谷キソイ 谷龜太郎 松原眞平

(芝罘)(二名)
 同 醫學士 大里文祐
 同 醫學士 青江善作

(三)天津分班(八名)
 同 醫學士 間島春男
 同 醫學士 關善二郎
 同 醫學士 關善二郎

(四)塘沽分班(二名)
 同 醫學士 大月秀男
 同 醫學士 大月秀男

(五)濟南分班(九名)
 同 醫學士 福田雅夫
 同 醫學士 柁原貞夫
 同 醫學士 鈴木知準
 同 醫學士 飯塚幸作
 同 醫學士 道原政雄
 同 醫學士 小泉きよじ
 同 醫學士 應野郷子
 同 醫學士 末田喬子
 同 醫學士 島田ふみ子

(六)徐州分班(二名)
 同 醫學士 神山定治
 同 醫學士 和久井成四郎

(歸德)(一名)
 技術員 松山庄一

(七)新鄉分班(五名)
 同 醫學士 坂部幸雄
 同 醫學士 坂部幸雄
 同 醫學士 坂部幸雄
 同 醫學士 坂部幸雄
 同 醫學士 坂部幸雄

○中支防疫部(百二十四名)

(一)上海本部(二十五名)
 部長 醫學博士 谷口映三
 次長 醫學博士 井上善十郎
 同 醫學士 西村達三
 同 醫學士 藤瀬次郎
 同 醫學士 藤田清
 同 醫學士 海保直史
 同 醫學士 東義一
 同 醫學士 矢吹政治郎
 同 醫學士 吉坂泰治郎
 同 醫學士 田中一彦

(八)太原分班(五名)
 分班長(兼)醫學士 越川彰
 同 醫學士 坂本昭
 同 醫學士 松澤清
 同 醫學士 高野義臣
 同 醫學士 高野義臣

(九)石家莊分班(四名)
 同 醫學士 河越重隆
 同 醫學士 相良貞直
 同 醫學士 相良貞直
 同 醫學士 相良貞直

(二)上海支部(六十一名)
 部長(兼) 井上善十郎
 (一)防疫班(二十七名)
 同 醫學士 梅田芳次郎
 同 醫學士 西信次
 同 醫學士 吉田諦視
 同 醫學士 中島武三

技術助手 山本愛藏 山縣正人 池羽邦雄 進井ユキ子 江淵俊雄 日外庄太郎 澁谷政藏 小山鐵四郎 石森佐一 山本彌太郎 磯野榮治郎 松原明

同 醫學士 谷島森壽
 同 醫學士 山口一孝
 同 醫學士 森悦五郎
 同 醫學士 武井美磨

同 醫學士 森謙
 同 醫學士 高田義雄
 同 醫學士 高田義雄



第七計第二七三號

昭和十三年十二月二十八日

臨時對支防疫事業部 代表者 官川米次

防疫事業部給與規程中改正ノ件

臨時對支防疫事業部給與規程中左ノ通改正シ十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

第六條但書ヲ

「但シ編成地出發後二ヶ月以内ニ於テ自己ノ都合ニ依リ辭職スルモノハ支給額ノ三分ノ二額ヲ返納セシム」ニ改ム

第七條

防疫部員ニハ第二號表被服裝具ヲ貸與ス

第一號表旅費定額中支度料欄

本部 部長 各部長
次長 各班長

「二〇圓」ヲ「三〇圓」ニ

醫員、獸醫、藥局長、事務長
調劑員、事務員、技術員、通譯、看護婦長
技術助手、看護婦、雇員、傭人

「八〇圓」ヲ「二五〇圓」ニ
「六五圓」ヲ「二七〇圓」ニ
「四〇圓」ヲ「二四〇圓」ニ

第二號表

被服裝具

區分		品目							員數	
男子部員		水筒	飯盒	毛布	敷布	作業衣	腕章			
		一個	一個	一枚	二枚	三枚	一枚			
區分		品目							員數	
女子部員		水筒	飯盒	毛布	敷布	看護帽	看護衣	前垂	帶及同金具	腕章
		一個	一個	一枚	二枚	三個	三枚	三枚	三個	一枚

備考

本表ノ物品ハ貸與品トス

(以上)

町仁計第二七三號

昭和十三年十二月二十八日

臨時對支防疫事業部
代表者 官川米次

防疫事業部給與規程中改正ノ件

臨時對支防疫事業部給與規程中左ノ通改正シ十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

第六條但書ヲ

「但シ編成地出發後二ヶ月以内ニ於テ自己ノ都合ニ依リ辭職スルモノハ支給額ノ三分ノ二額ヲ返納セシム」ニ改ム

第七條

防疫部員ニハ第二號表被服裝具ヲ貸與ス

第一號表旅費定額中支度料欄

本部(部長 各部長、次長 各班長)

「二〇圓」ヲ「三〇圓」ニ

醫員、獸醫、藥局長、事務長 「八〇圓」ヲ「二五〇圓」ニ
 調劑員、事務員、技術員、通譯、看護婦長 「六五圓」ヲ「二七〇圓」ニ
 技術助手、看護婦、雇員、傭人 「四〇圓」ヲ「二四〇圓」ニ

改ム

第二號表 被服裝具

區分		品目							員數
男子部員		水筒	飯盒	毛布	敷布	作業衣	腕章	一個	
女子部員		水筒	飯盒	毛布	敷布	看護帽	看護衣	一個	
		腕章	帶及同金具	前垂	看鏡	看鏡	看鏡	一枚	
		腕章	帶及同金具	前垂	看鏡	看鏡	看鏡	一枚	
		腕章	帶及同金具	前垂	看鏡	看鏡	看鏡	一枚	
		腕章	帶及同金具	前垂	看鏡	看鏡	看鏡	一枚	

備考

本表ノ物品ハ貸與品トス

(以上)

同仁計第二七三號

昭和十三年十二月二十八日

臨時對支防疫事業部

代表者 官川米次

防疫事業部給與規程中改正ノ件

臨時對支防疫事業部給與規程中左ノ通改正シ十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

第六條但書ヲ

「但シ編成地出發後二ヶ月以内ニ於テ自己ノ都合ニ依リ辭職スルモノハ
支給額ノ三分ノ二額ヲ返納セシム」ニ改ム

第七條

防疫部員ニハ第二號表被服裝具ヲ貸與ス

第一號表旅費定額中支度料欄

本部(部長 各部々長
次長 各班長)

「二〇〇圓」ヲ「三〇〇圓」ニ

「八〇〇圓」ヲ「三二五圓」ニ
「六五圓」ヲ「七〇圓」ニ
「四〇圓」ヲ「四〇圓」ニ
改ム

第二號表

被服裝具

區分		品目		員數		區分		品目		員數	
男 子 部 員						女 子 部 員					
水筒	一個	飯盒	一個	毛巾	一枚	水筒	一個	飯盒	一個	毛巾	一枚
作業衣	三枚	腕章	一枚	看護帽	三枚	看護衣	三枚	看護帶及同金具	三個	前垂	三枚
腕章	一枚	看護衣	三枚	看護帶及同金具	三個	前垂	三枚	腕章	一枚	看護衣	三枚

備考 本表ノ物品ハ貸與品トス (以上)

秘

防疫事業部長

第一課長

昭和十四年一月二十六日

宮崎第一課長記

笹井軍醫中將來訪ノ件

米内山領

手

一月廿六日笹井軍醫中將ハ過日部長ノ御招待ニ對スル禮ノ意味ニテ
來訪其際宮崎ニ對シ左記要領ノ話ヲナシタリ

一上海防疫事業

上海防疫委員會ト防疫本部ハ永續セシムルコトヲ要ス。右ハ工部
局ニ於ケル英人派ヲ押ヘルニ相當役立ツカ爲メナリ、上海ニハ相
當大規模ノ日本側病院設置スルヲ要ス其ノ方針決定セハ處用敷地
ハ如何程ニテモ入手シ得ヘシ、斡旋スルモ可ナリ。

二上海ニ醫科大學ヲ設立スルヲ要ス

右ハ日本ノ醫學校ト異ナル皇漢醫學ヲ取入レタ謂ハバ東洋醫學ト
モ稱スルモノヲ教授ス、同校ハ第一、第二部ノ兩部ニ分チ第一部

要領

外務省

(日本標準規格B5)

ニテハ高級醫學ヲ授ケ第二部ハ速成的醫師養成ヲ目的トス。學生
ハ第一部ニハ日本人ヲ少數入學セシメテモ可ナルモ第二部ハ全部
支那人トス、ツマリ主義トシテ支那人醫師ヲ養成スル學校ナリ。
三防疫本部幹部職員
右ハ支那常駐スル必要ナリ時々講義等ノ爲メニ歸朝スルモ可ナル
カ故ニ頻々タル更迭ハ避ケルコトトシタシ。

以上

印考字一部總之は文化部より渡来したるもの
一ヨリヨリ
手

外務省

(日本標準規格B5)

H-0250

0195

秘

昭和十四年一月二十六日

官崎第一課長記

笹井軍醫中將來訪ノ件

一月廿六日笹井軍醫中將ハ過日部長ノ御招待ニ對スル禮ノ意味ニテ
來訪其際官崎ニ對シ左記要領ノ話ヲナシタリ

一 上海防疫事業

上海防疫委員會ト防疫本部ハ水續セシムルコトヲ要ス。右ハ工部
局ニ於ケル英人派ヲ押ヘルニ相當役立ツカ爲メナリ、上海ニハ相
當大規模ナ日本側病院設置スルヲ要ス其ノ方針決定セハ處用敷地
ハ如何程ニテモ入手シ得ヘシ斡旋スルモ可ナリ。

二 上海ニ醫科大學ヲ設立スルヲ要ス

右ハ日本ノ醫學校ト異ナル皇漢醫學ヲ取入レタ謂ハバ東洋醫學ト
モ稱スルモノヲ教授ス、同校ハ第一、第二部ノ兩部ニ分チ第一部

外務省

(日本標準規格B5)

ニテハ高級醫學ヲ授ケ第二部ハ速成的醫師養成ヲ目的トス。學生
ハ第一部ニハ日本人ヲ少數入學セシメテモ可ナルモ第二部ハ全部
支那人トス、ツマリ主義トシテ支那人醫師ヲ養成スル學校ナリ。

三 防疫本部幹部職員

右ハ支那常駐スル必要ナリ時々講義等ノ爲メニ歸朝スルモ可ナル
カ故ニ類々タル更迭ハ避ケルコトトシタシ。

以上

外務省

(日本標準規格B5)

H-0250

0196

對支防疫事業興學院秘書類目錄

H-0250

0198